

FAQ集(SafeSecureBOX)

2006/8/24

番号	キーワード	内容	回答	備考
a-1	保守 サービス	[ご購入前] 保守の内容はなんですか？	保守ご契約内容は、以下の通りです。 サービス内容 FAX又はE-Mailによるトラブル対応を行います。 受付は、土/日/祝祭日/年末年始/富士通SSLの定める休業日を除く平日9:00-17:00。 時間外の受付については、翌営業日以降の対応となります。 修正モジュール / アップデートモジュール(レベルアップ版)をCD媒体にてご提供します。 お電話でのサポートは実施しておりません。	
a-2	評価版 デモ版 トライアル版	[ご購入前] 試しに試してみたいのですが。	次のURLからダウンロード可能です。 http://jp.fujitsu.com/group/fjh/services/package/securebox/trial.html	
a-3	動作環境	[ご購入前] NECのPC98シリーズ製品 (WindowsNT4.0)で動作するでしょうか？	NEC PC98シリーズ製品上でのSecureBOX動作については、残念ながら弊社では動作確認しておりません。 従って、サポートに関しましては対象外となります。	
a-4	動作環境	[ご購入前] MacやLinuxベースのNASサーバ上で使用できますか？	使用できません。SecureBOXがご使用頂けるOSはWindowsのみです。	
a-5	動作環境	[ご購入前] 暗号化してメールで送信機能に対応しているメールはありますか？	暗号化してメールで送信する機能がサポートするメールソフトは次のとおりです。 Microsoft Outlook Express, Outlook Becky! Internet Mail Netscape Messenger Winbiff (v2.42以降)	
a-6	動作環境 GINA	[ご購入前] SecureBOX AutomaticのWindowsログオン連携機能は、GINAファイルを使用していますか？	GINAファイルを使用していません。	
a-7	動作環境 USB トークン	[ご購入前] SecureBOX Automaticを利用して暗号 復号を行う際、Windows ログオンと連携して行うことができますが、Windows ログオンに「USBキー」を利用している場合連携は可能でしょうか？	USBキーによるWindowsログオンとの連携に関しましては、技術的には可能と思われ ます。 (現状、弊社では動作確認しておりません。) 試用版等をご利用の上、ご確認頂ければ幸いです	
b-1	仕様 アルゴリズム	[共通] 圧縮して暗号化の圧縮アルゴリズムは何ですか？	富士通研究所が開発したFLDC(Fujitsu Lossless Data Compression)方式という圧縮アルゴリズムを使用しています。	
b-2	仕様 Webメール	[共通] メールソフトとの連携が可能ですが、Webメールとは連携可能ですか？	Webメールに関しては、連携対象外です。 Microsoft Outlook Express, Becky! Internet Mail等、MAPI対応のメールソフトであれば、連携可能です。	
b-3	仕様 コマンド	[共通] 暗号化コマンド(sbenc)で自己復号ファイルを作成することはできますか？	暗号化コマンド(sbenc)を利用する場合、自己復号ファイルを作成することはできません。	
b-4	仕様 暗号化速度	[共通] 暗号化の速度はどのくらいですか？	10MBのファイルを暗号化/復号化した場合の所要時間は以下の通りです。 (圧縮なし、環境 PentiumIII 1GHz,512MB RAM, Windows Me) Triple-DESアルゴリズム暗号(168bit) 暗号化2.7秒 復号化2.7秒 AESアルゴリズム暗号(256bit) 暗号化1.9秒 復号化1.9秒 SC2000アルゴリズム暗号(256bit) 暗号化1.8秒 復号化1.8秒	
b-5	仕様 圧縮率	[共通] 圧縮して暗号化する場合、どの程度圧縮されますか？	ファイルの圧縮率はファイル形式によって様々であるため一概に値を提示することはできません。以下の参考値は、あくまでも目安ということでご認識下さい。 <参考値> テキストファイルの圧縮率 44.8 % EXEファイルの圧縮率 68.4 % 小さいサイズのファイルで圧縮指定した場合は、SafeSecureBOXの暗号情報が付加された結果、元ファイルより大きくなってしまつ場合もありませんので、ご注意ください。	
b-6	仕様 ログ	[共通] ログにはどんな情報が出力されますか？	SecureBOXのログには以下の内容が記録されます。 操作を行った日時 操作したSecureBOXの機能(Automatic/Archiver/Eraser) 暗号化や復号化したといった操作の種類(暗号化/復号化/削除/開始/終了) 操作の結果(OK/NG) 操作の結果がNGの場合に、失敗の理由 操作対象のファイルやフォルダ名	

番号	キーワード	内容	回答	備考
b-7	仕様	[共通] SecureBOX Automaticによる自動暗号化の対象外としているファイルを教えてください。	以下のファイルは自動暗号化フォルダ内であっても自動暗号化の対象外となります。 既に暗号化されているSecureBOXのファイル サイズが2G(2,140,000,000)バイト以上のファイル 読み取り専用ファイル 隠しファイル システム属性ファイル ショートカットファイル(拡張子が.lnkのもの) 拡張子が"sys"のファイル AUTOEXEC.BAT SecureBOXインストールフォルダのファイル システムフォルダ 一時ファイル格納フォルダ下のファイル (V2.0L20以降)	
b-8	仕様	[共通] SecureBOX Archiverで暗号化の対象外としているファイルを教えてください。	次のファイルは暗号化できません。 既に暗号化されているファイル サイズが2G(2,140,000,000)バイト以上のファイル [参考] 次のファイルは、[オリジナルファイルの削除]がチェックされていても削除されません。 読み取り専用ファイル 隠しファイル システム属性ファイル ショートカットファイル 拡張子が"sys"のファイル AUTOEXEC.BAT SecureBOXインストールフォルダのファイル システムフォルダ	
b-9	仕様	[共通] SecureBOX Automaticで暗号化したファイルをSecureBOX Archiverで復号化できますか？ また、逆にSecureBOX Archiverで暗号化したファイルをSecureBOX Automaticで復号化できますか？	どちらともできません。SecureBOX Automaticで暗号化したファイルはSecureBOX Automaticで復号化するようにしてください。また、SecureBOX Archiverで暗号化したファイルはSecureBOX Archiverで復号化するようにしてください。	
b-10	仕様	[共通] SecureBOX Automaticで、ドライブをまるごと暗号化できますか？	SecureBOX Automaticの自動暗号化フォルダとして、"C:*"や"D:*"というようにドライブ全体を指定することは可能ですが、以下の理由によりお奨めできません。 ・そのドライブにOSがインストールされている場合など、システムの起動に関わる重要なファイルを暗号化してしまう可能性があります。SecureBOX Automaticが自動暗号化フォルダを復号化するのはWindowsにログオンして、SecureBOX Automaticのパスワード入力を終えた後です。このため、システムの起動に必要なファイルを暗号化してしまうと、システムが起動できなくなってしまう場合があります。 ・ドライブ全体を自動暗号化フォルダに指定することは、すなわち大容量のデータを暗号化/復号化することを意味します。従って、Windowsのログオン、ログオフの度に大量のデータを処理する場合などでは、処理に膨大な時間を要してしまいます。このような理由により、必要なフォルダを見極めて自動暗号化フォルダに指定することをお奨めします。 ・ドライブのルートディレクトリにはOSの隠しファイルがあるため、暗号化してしまう事により、OSに支障が出たり、暗号化できなかったりする恐れがあります。	
b-11	仕様	[共通] SecureBOX Automaticで暗号化する場合、DATは可能でしょうか？ メディアは何を利用して可能なのでしょうか？	Windowsのエクスプローラから参照できるWindowsのファイル、フォルダであれば、SecureBOX Automaticは基本的にはご利用可能です	
b-12	仕様	[共通] 複数ファイルを指定し一括暗号化できますか？ また逆に復号化した場合、元の複数のファイルに戻りますか？	SafeSecureBOXは、複数のファイルを指定して暗号化することができます。 (1つの暗号化ファイルとなります) 複数ファイルを暗号化した場合、復号すると元の複数のファイルに戻ります。	
b-13	仕様	[共通] 暗号化したファイルは元のファイルと比べ、容量の増減はどの程度でしょうか？ 圧縮されますか？	SafeSecureBOXで暗号化した場合、ファイルサイズは変化します。 この場合、ファイル内のデータによって変化量は一定しません。 (設定により圧縮も可能です) ファイルサイズの変化量については、状況によって変動するため、サイズ変化量を提示することはできません。	
b-14	仕様	[共通] 暗号化するファイルの出力先には、どのようなドライブが指定できますか？ (FDドライブやCDドライブなど)	暗号化ファイルの出力先には、以下のドライブが指定可能です。 通常の操作(ドラッグ&ドロップやカット&ペーストなど)でファイルのコピーができるドライブ。 (HDD、FDD、USBメモリ、CD-RW (バケットライトなど)) 書き込みにライティングソフトを使用するCD-Rのようなドライブは指定不可能です。	
b-15	仕様	[共通] 自己復号化ではない暗号化ファイルを復号する場合、復号するには暗号化時のパスワードだけでよいのでしょうか？	自己復号型でない暗号化ファイルを復号する場合、パスワードだけではなく復号化するPCにSecureBOXがインストールされている必要があります。	

番号	キーワード	内容	回答	備考
b-16	仕様	<p>[共通] WebサイトにあるSecureBOXの紹介ページに、暗号化されたデータは、ファイルのクリックで自動的に復号化され、ファイルを閉じるときに自動的に暗号化されます。」という記述がありますが、見ただけができるという事でしょうか？ それともデータの変更も出来るのでしょうか？ また、このファイルは自己復号化ファイルのことでしょうか？</p>	<p>Webサイトで説明しているのは、「SecureBOX Automatic」というフォルダを指定し中のファイルを自動的に暗号化、復号化する機能についてです。</p> <p>この機能で暗号化したファイルは、Windowsログオン時に復号し、ログオフ時に暗号化するような設定が標準ですが、ログオン時に復号しない設定にもできます。この場合、ログオン後も指定フォルダ内のファイルは暗号化されたままですが、そのファイルをダブルクリックすると、復号してファイルの種類に適合するアプリケーションで自動的にオープンします。</p> <p>通常暗号化ファイルを開く場合、暗号化時のパスワードを入力する必要がありますが、「SecureBOX Automatic」のオプション画面で、パスワード入力しないように設定することができます。</p> <p>オープンしたファイルをクローズすると、自動で暗号化状態になります。</p> <p>編集した場合は、編集結果が反映された状態で暗号化を促すダイアログが出ます。</p> <p>この機能で暗号化されたファイルは、自己復号化ファイルではありません。</p>	